

炎上（1958）

メディア 映画
ジャンル ドラマ 文芸
製作国 日本
色彩 B&W
時間 99分
初公開日 1958/08/19

【解説】
三島由紀夫作『金閣寺』の映画化。しかし“金閣寺”という名称を使うことが許されず、劇中では“驟閣寺”という名前に変更された。主演の市川雷蔵は、現代劇初出演となったこの作品で、ブルーリボン賞とキネマ旬報賞を受賞した。
溝口吾一は父の親友が住職をつとめる驟閣寺に住み込むことになった。驟閣寺はこの世で最も美しいものと教え込まれた吾一だったが、やがて観光客が多数訪れるようになり、信仰の場ではなく単なる観光地に成り下がってしまうのを目の当たりにする。古谷大学に通うようになった吾一は戸茑という学生と知り合うが、戸茑は驟閣寺の美を批判し、住職の私生活を暴露した。

【クレジット】
監督 市川崑
製作 永田雅一〔製作〕
企画 藤井浩明
原作 三島由紀夫 「金閣寺」
脚本 和田夏十
長谷部慶治
撮影 宮川一夫
美術 西岡善信
編集 西田重雄
音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi
助監督 田中徳三
出演 市川雷蔵 溝口吾市
仲代達矢 Tatsuya Nakadai 戸刈
中村鴈治郎 田山道詮老師
浦路洋子 洋館の女
中村玉緒 五番町の女
新珠三千代 花の師匠
舟木洋一 鶴川
信欣三 副司
香川良介 桑井禅海
北林谷栄 伍市の母・あき
伊達三郎 護送する刑事A
寺島雄作 護送する刑事B
上田寛 背広の男
水原浩一 検事

五代千太郎
志摩靖彦
浜村純
藤川準
大崎四郎
旗孝思
井上武夫
浜田雅史
石原須磨男
浅井福三男
小林加奈枝
小柳圭子
宮田暁美
西坂一男
山本大樹
アレン・R・カワスジー

若い男
刑事部長
伍市の父・承道
捜査係長
典座
南波
西舞鶴の警官
士官候補生
東司
東司
宿の内儀
街の女
芸妓
徒弟
徒弟
米兵